

世界ジオパーク認定へ前進

阿蘇ジオパーク国内推薦を獲得



9月24日、日本ジオパーク委員会より本村を含む阿蘇地域が世界ジオパーク国内候補地として推薦されました。

地球のダイナミックな活動や痕跡から大地の成り立ちを知り、人間との関わりを楽しむ自然の中の公園という意味である「ジオパーク」。阿蘇ジオパークは、巨大な火山活動の跡である「カルデラ」をはじめとする地形・地質の遺産と、そこで生活している人間の営みが世界に誇る見どころです。

ジオパークの活動で自分たちの大地の成り立ちや特徴を知ること、地域資源の特徴や大切さに気づき、防災意識を高めることにもつながります。また、ジオパークであることをブランドとして、地域ビジネスに利用し、その質を高めていかなければなりません。

世界のジオパーク

阿蘇は2009年に日本ジオパークに認定されました。日本には、それぞれ大地の成り立ちのテーマを

持った「日本ジオパーク(認定地域)」が阿蘇を含め32カ所あります。そのうち、阿蘇が目指す「世界ジオパーク」の認定を受けている地域は日本では洞爺湖有珠山(北海道)など6カ所です。世界には「香港」(中国)や、「済州島」(韓国・世界自然遺産にも認定)のほか、ヨーロッパ地域に多く、29カ国・地域に100カ所の世界ジオパークがあります(2013年9月現在)。

認定までの道のり

ジオパークに認定されるには、美しく、珍しい自然や景色があるだけではなく、それらの成り立ちを伝え、教育や観光に活用しているかなど、保護と活用に関する厳しい審査があります。今回、日本委員会の推薦獲得は阿蘇地域のみ。日本代表のジオパークとして、これからいよいよ世界審査に臨みます。今後、世界委員会の書類審査、来年夏の現地審査の後、秋には認定の可否が判明します。ユネスコ(国連教育科学文化機関)が支援する世界ジオパーク

ネットワークへの仲間入りで、阿蘇が世界的なカルデラ火山・文化を有する地域として、名実ともに資源の素晴らしさを世界中に発信できます。

市町村や地域団体でつくるジオパーク推進協議会や、ジオパーク認定ガイドでつくる協会では、見学ツアーやブランド商品認定など実施し、情報発信していきます。世界審査では、ジオパークで生活する皆さんが、地域の成り立ちや素晴らしさに気付いているか?なども認定のポイントです。今後もジオパークの取組にご協力をお願いいたします。



〈問い合わせ〉 阿蘇ジオパーク推進室 Tel 0967(34)2089
ホームページ <http://www.aso-geopark.jp/> E-mail info@aso-geopark.jp